令和５年度(令和４年度実施事業分)主要事業評価シート					No.	6-4
PDCA	主要事業名	参議院議員通常選挙、愛知県知事選挙、愛知県議会議員一般選挙及び半田市議会議員一般選挙	部課名	総務部総務課	担当	木原
					内線	246

P 総合計画との関係性と予算根拠

総合計画： 5 － 3 － 1 単位施策： 行政運営

全体事業期間： 令和 4 年度 ～ 4 年度 全体事業費等： 60,130 千円

会計 一般会計 歳出科目：02.04.02.02.50、02.04.03.02.50 02.04.04.02.50、02.04.05.02.50

事業概要等

事業概要： 参議院議員及び愛知県知事の任期満了に伴う選挙を執行する。愛知県議会議員一般選挙及び半田市議会議員一般選挙について、翌年度４月に執行が予定されているため、その執行に対する準備を行う。

事業目的： 任期満了に対する選挙の執行及び準備を行う。

事業内容： 参議院議員通常選挙及び愛知県知事選挙の執行
愛知県議会議員一般選挙及び半田市議会議員一般選挙の執行準備

問題点・課題等： 有権者の一票を以て国政・県政・市政の方向性が定まる重要な選挙である。有権者が投票できる環境整備と、若年層への投票啓発を行う必要がある。

予算額 60,130 千円

財源内訳
市費 1,598 千円
国費 0 千円
県費 58,532 千円
その他 0 千円

主要事業とする理由

適切な執行のもと、有権者の民意を確認する機会とし、選挙後のまちづくりの基点となる事業のため

得られる成果

適切かつ公正に選挙執行し、当選者を選出する。

目標値や目指すべき状態

任期満了に伴う選挙を適切かつ公正に執行する。

予算見積書で活用

目標項目（予算計上時に作成）

D 得られた成果と実績値

決算額 60,907 千円

得られた成果

適正かつ公正に選挙執行し、当選者を選出した。

成果指標

任期満了に伴う選挙を適切かつ公正に執行する。

C 課題の整理

事業の評価・課題

B

若年層の選挙への関心や投票率の向上は、いずれの選挙でも課題となっており、継続的に、意識啓発活動を実施していく必要がある。

A 課題解決に向けた今後の方向性

今後の事業の方向性

改善推進

任期満了等、選挙の必要性が発生する度、適正かつ公正に執行していく。投票率の向上をはかるうえで、若年層への啓発が重要であり、市内の小・中学校等を対象とした「選挙出前講座」の実施や高校生を対象にした選挙事務従事者の募集を継続して実施していく。

観点別評価

必要性		有効性		効率性	
①市の関与の妥当性	妥当	④上位施策への貢献	－	⑦コスト削減余地	ない
②市民ニーズ	高い	⑤成果向上の余地	ない		
③休廃止の影響	大きい	⑥類似事業の有無	ない	⑧受益者負担適正化余地	ない

主要施策の成果報告書で活用

評価項目（決算時に作成）